

お元気ですか

つかじさちの

フレッシュ便

第947号



日本共産党高知県議会活動報告メール

2020年5月24日発行

電話 088-823-9524 (議会控室)

088-843-9281 (自宅)

実態把握が安心のかなめ 検査の抜本的強化必要



医療現場と事業者 学生への支援を

●党県議団と党
県委員会は、5月
13日、知事に新
型コロナ対策強

化と合わせ、米軍機低空飛行訓練中止の二
点を申し入れた。岩城副知事が対応しまし
た。

●出口戦略のかなめは検査強化だ、医療現
場への支援を、との要請に副知事は

「PCR検査率は全国6位。さらに抗原検査と
の併用も検討し出口への科学的根拠の精度
を高めたい、それが院内感染回避にもつな
がる」と回答。

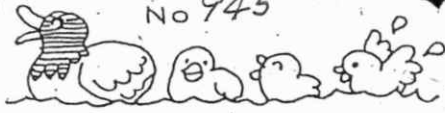
●持続化給付金と県独自の協力金の継続を
求めたことには「50%未満の売上減も対象に
するよう知事会で緊急提言している」。協力
金に関して「打ち止めに厳しい批判を頂い
ている」と述べるにとどまりました。

●県立大学授業料納入を「5月末まで猶予し
ていたものを、9月末まで猶予する」と回答。
しかし、更なる授業料減額や免除をとの要
請に具体策は示されませんでした。専門学
校含め学生への支援を引き続き国にも求め
ていきます。

「自業と補償はセットで！」の声で
様々な制度が拡充しています。

なるがも日記

No.945



諦めな
ぜりご相
談下とい

コロナ禍のどさ
くさに紛れて知情
政権が發行しよう
としていた「検査法
案」。三権分立が
破壊され、日本の民
主主義を奪われよう
と反対の声が、ネッ
ト上にあふれ、井
護士会、検察OB、
芸能界のみならずの
重厚ある訴えで
今国会での採決は
見送らざるべしと
なりました
国民の声を政治
は動く、確信の

